

平成31年度第1回小平市社会教育委員の会議要録

と き：平成31年4月18日（木）午前9時30分から11時15分

ところ：市役所6階 601会議室

1 出席者

小平市社会教育委員 7名（2名欠席）
傍聴者 1名

2 内 容

<議題>

資料に基づき、事務局から説明を行った。

- (1)平成31年度小平市社会教育委員の会議等の開催日程
- (2)平成31年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会
- (3)平成31年度小平市社会教育関係団体に対する補助金交付

<事務局報告>

各課・各館より事業計画、実施事業等について報告した。

【教育部】

- (1)平成31年度各課・館事業概要等(地域学習支援課、公民館、図書館)

【地域学習支援課】

- (1)第15回小平よさこいスクールダンスフェスティバル in2019 (結果報告)
- (2)第12回多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル(結果報告)
- (3)平成30年度 青少年リーダー養成講座(結果報告)
- (4)平成31年度 青少年リーダー養成講座

【公民館】

- (1)第31回小平市公民館九館会まつり(結果報告)
- (2)平成30年度公民館主催講座学習成果発表展(結果報告)
- (3)平成30年度タイムリー講演会(結果報告)
- (4)平成31年度5月開催公民館まつり

【図書館】

- (1)図書館 親子スペシャルデー
- (2)平成31年度 こだいら子ども読書月間
- (3)小平市立図書館の休館について
- (4)小学生向けプログラミングワークショップ ロボット「こくり」を動かしてあげよう！

3 議題及び事務局報告についての意見・質疑応答

<議題>

(3)平成 31 年度小平市社会教育関係団体に対する補助金交付

○全般

委員 資料内における前年度予算額及び前年度交付額とは平成30年度の内容で、平成29年度の実績が記載されていると思うが、参考資料の表記をもっと分かり易くしていただきたい。

事務局 ご指摘のとおりである。以後、表記については、委員の皆様に分かり易くご覧いただけるよう工夫していく。

<事務局報告>

○平成 31 年度各課・館事業概要

【地域学習支援課】

委員 中学校の放課後学習教室に携わって感じることだが、放課後学習教室でも数学が苦手な生徒が多い。中学校で数学の講師をお願いできないかと頼んでも、ちょっとレベルが高い、自信がないと結構断られてしまう。現場で見ると、数学を教えられる人材を派遣していただく人材バンクみたいなものがあると助かるのだが。

委員 個人情報観点もあると思うが、退職された先生のネットワークをもっと活用し、上手く繋げられたらと思う。

事務局 各教科の指導ができる方、各中学校の放課後学習コーディネーターの方々とも情報を共有し、情報収集に努めたい。

委員 中学校放課後学習教室と地域未来塾の違いがあるのか。今後どちらかにまとめられないのか。また、もし各学校でテキスト的なものを使用しているとしたら、学校で使用する教科書は定まっているものなので、共通のものを市内で作成できないか。

事務局 大きな違いとしては、放課後子ども教室は、各学校の実行委員会に対して市が委託契約して展開している事業。地域未来塾は、学校支援ボランティア、小平地域教育サポート・ネット事業の一部になり、市直轄で実際の事業実施はコーディネーターさんをお願いしている。今後どのようにしていくかの方向性は、現在検討中である。

テキストについては、各学校で講師の皆さんが研究し、先生方と連携しながら、取り組んでいただいているので、今のところ共通でテキスト等を用意することまでは教育委員会としては考えていない。今後そういったご意見が出た時には、順次どのような形がよいか、コーディネーターさんと調整しながら検討していきたい。

委員 講師の謝金は放課後子ども教室、地域未来塾両方とも同額が出ているのか。

事務局 放課後子ども教室は時間単価で各学校により金額が異なっている。地域未来塾は日額単価である。

委員 個人の時給に換算した際に、学校により謝金が変わるのは勉強を教えるこ

とには変わりがないのに不公平ではないか。今後検討していただきたい。また、要望としては各学校の講師の先生が一同に会するような情報交換の場を地域学習支援課で設けていただきたい。

事務局 検討課題とする。コーディネーターの皆さんの情報交換という形は設けているが、講師の先生の情報交換会は現時点では設けていない。講師の先生方の情報交換の場については、今後の課題とする。

【公民館】

委員 昨年度の年間の講座などウェブサイトから消えてしまっているため、閲覧できるようにして欲しい。過去の情報を書庫として再利用するというのがウェブサイトの大事な機能だと思うので、検討していただきたい。

事務局 募集記事を随時更新していくことで、古いものは恐らく消されている状態かと思う。何度も繰り返して参照できれば、再度参加しようという考えも出てくるのも考えられる。委員のご意見も踏まえた上で、どのような形で残していくのかを見直し等方法含めて検討していく。

【図書館】

委員 図書館のホームページのリニューアルについて、スマートフォンで見ると利用照会などは3回以上タッチがいるなど画面が見づらい。便利に使えるように検討していただきたい。

事務局 図書館のシステムは、昨年度更新に伴い新しいホームページも作成したが、ホームページの更新にあたっては利用者からの意見を反映した部分もあるが、委員のご意見を参考に今後についてもより良いものを目指していきたい。

○第12回多摩六都ヤング・ダンスフェスティバル(結果報告)

委員 目的にあるとおり、高校生たちが自分たちで作りに上げている印象を受けた。とても盛り上がり、気持ちよく楽しめた。

○図書館 親子スペシャルデー

委員 毎回素晴らしい企画なので、どんどん増やしていただきたい。

事務局 親子スペシャルデーは地区館では今回で2回目の開催となる。今後も各館に周知しながら取り組んでいこうと思う。

○小学生向けプログラミングワークショップ ロボット「こくり」を動かしてあげよう!

委員 企業の協力によって行われたこの行事は、普段足が向くことが少ないと思われる小学生対象で大変よいと感じた。社会教育施設である図書館、公民館のこのような素晴らしい行事を今後も続けていって欲しい。

事務局 こちらの行事は企業のほうから、「今後学校教育にプログラミングが入りますよ」というお話で、図書館で試しにやっていただけませんかというお声がけをい

ただいて、今回午前と午後、小学生を対象に 2 回開催した。非常に評判がよく、「楽しかった」「もっと参加したい」といったご意見をいただいたので、今後もこのような機会があれば積極的に取り組んでいこうと思う。

○第 15 回小平市よさこいスクールダンスフェスティバル in2019(結果報告)

委員 会場で拝見して、とても華やかで元気をいただいた。子供たちが健全に小平で育まれている象徴的なイベントだと感じ、心温まって帰宅した。ただ、プログラムを拝見して学校名が不明な点が見受けられた。

事務局 学校ごとにチームカラーを出すような名称をつけていたと記憶している。古くは「○小エリア」という表現を試みたりしていたが、確認をさせていただきたい。各小学校が参加しているため、プログラムには名称を分かり易く表記するよう工夫したい。

委員 よさこいの衣装について、華美になった印象を受けるが、保護者の負担が増えていかないか。元気で華やかでいいなと思う反面、それを競ってしまうとその先が心配だと感じた。

事務局 衣装を見てよさこいを始めたいというお子さんもいたり、活躍を見て始めたいという声も伺っているところである。ご指摘の部分については、よさこいの会に伝えていく。

○平成 30 年度タイムリー講演会(結果報告)

委員 公民館は独自の事業を様々催していて毎年感心させられている。入場者数について、多少増減があると思うが、昨年に比べ、大きく減少したり、一方で同時開催のところについては上がっていたり、要因が何か分かれば教えて欲しい。また、「終活」について、こういうタイムリーなテーマを充てるというのは本当に感心させられる。毎年のように聞いているが、私ども社会教育委員は平成 22 年から「地域力を高めるために」「地域学習支援ネットワーク構築」のために、その具体のようなものを提案している。データベースを継承し、ネットワークに近いものが形は違ったとしても存続できるのではないかと思うので、検討していただきたい。

事務局 来場者数の多い少ないについては、一般的にその日の天気による変動はあるように思う。人材的なものについて、公民館では昨年度から全 11 館で講座などの事業企画委員会というものを設けている。この中に地域の方、青少対の方や副校長先生も含まれており、職員と地域の皆様と公民館で地域の課題を解決できるような講座がないかということを検討している。ご参加いただいている皆様が地域に検討課題等をフィードバックできるように、話を広めていければと考える。

○その他

委員 「中学校生徒意見発表会」の感想であるが、例年と内容と進行が異なり、すごく感動した。今までは一つにまとめられていた各委員のコメントが一人ずつの発表者に対してあり、子どもにとってはとても励みになったのではな

いかと感想があった。